

2021年度 第1回組織委員会 議事録

【日 時】 2021年4月22日(木) 13:00 ~ 17:00

【会 場】 WEB会議

【出席者】 小俣副会長、中島委員長

北海道	松田	北東北	北上	南東北	大川	上信越	小井土
東関東	東	南関東	中村	東京	藤山	東海	松山
北陸	藤崎	近畿	是洞	阪神	辻本	東中国	横田
西中国	河島	四国	高本	九州北	沖田	九州南	川口

【事務局】 小見常務、工藤部長、金澤部長 【議事録】 事務局

【委員会の要旨(確認、決定したこと)】

1. 「日本代協 2021年度(第58期)事業計画」のとおり、今年度の新規入会目標は日本代協全体で **533店**。都道府県代協の目標は資料1のとおりなので、都道府県代協会長・理事・組織委員と共有して「仲間づくり推進」を進める。
2. 全都道府県・組織委員がZoom上で一同に会して、顔を合わせながら情報交換・共有する場「**全国組織委員オリエンテーション**」を開催する。
・日時: 7月13日(火) 14時~17時 (ZoomによるWEB会議)
3. 「組織委員会としての2021年度共通取組み」として、各都道府県ともに、**非会員リスト(新規入会ターゲットリスト)**を作成し、理事会で共有する。
活用方法について、組織委員間で情報共有しながら進める。進捗を管理し、次世代にも伝えていく。
4. 今年度「代協正会員実態調査」を実施する(前回は2015年度に実施)。調査方法は「WEB無記名式アンケート」(10月中旬~実施予定)とする。
全正会員からの回答を目標とするが、最低回答率ラインを **60%**として取り組む。

議 事

1. 小俣副会長 挨拶

昨年度はコロナ禍で手探りの状況が続いたが、1年間の活動に対し感謝。3月末の追い込みは素晴らしく、日頃の活動の成果が集約できた。もう少し早く取り組みれば結果は違ったかもしれないので、今年度は早くスタートを切りたい。委員会メンバーも2年度目になるので、遠慮なく思う存分活躍してもらいたい。組織委員会のミッションのうち基本となるものは会員増強。今年度新規入会目標「533店」は何としても達成してもらいたい。無理だと思えば達成できないので、できるという思いとブロックを預かっているという責任感を持って、委員会活動を進めて行こう。

2. 中島委員長 挨拶

3月末の追い込みに感謝。昨年度はコロナ禍で模索する中で、中盤くらいから動き方が見えてきた。Zoom という武器を持ったことで、各ブロック組織委員会に参加し、現場で動いている各都道府県・組織委員の方々と話をすることができた。日本代協は、「皆さんが少しでも良くなるためのことをやっていく」ことが一番重要。今後、さらに進めて行きたい。昨年度はBCPに取り組んだので、組織委員会メンバーは「中小企業のお助け役」として活躍してもらいたい。また、3月の臨時総会で仲間づくりの目標値についても承認が取れた。この1年間何をやるのかを論議したい。

3. 2020年度「結果」

中島委員長より、「諮問事項の振り返り」、「仲間づくり推進・三冠王結果」について説明。

4. 2021年度「計画」

中島委員長より、「都道府県の新規入会目標を把握し、都道府県代協会長・理事・組織委員と共有すること」、「組織率が低い都道府県は開拓余地があり、高い都道府県でもまだ発掘できること」を説明。今年度諮問事項4項目を資料で確認。

5. 「全国組織委員オリエンテーション」開催

全都道府県・組織委員がZoom上で一同に会して、顔を合わせながら情報交換・共有する場「全国組織委員オリエンテーション」を開催する。

・日時：7月13日（火）14時～17時（ZoomによるWEB会議）

6. 日本代協情報提供

小見常務より、「ホームページ・SNSガイドライン」、「中企庁アンケート」、「特定修理業者対応」、「業界関連動向（日本代協ニュース情報版）」について説明。

7. 各ブロック発表

<北海道>

昨年度に引き続き入会目標を達成。9支部で自主目標を立てて活動した。今年度も15店の目標に対し、各支部目標合計は20店なので、全支部目標達成に向けて取り組む。今年度も全道を対象としたWEBセミナーを数多く開催し、仲間づくりにつなげる。

<北東北>

岩手が入会目標を達成。組織委員だけで目標を達成することは難しいので、今年度は、会長、支部長を巻き込み、全体活動で取り組んでいく。

<南東北>

残念ながら3県とも目標未達。既会員に対して代協の必要性をきちんと伝え、会員の満足度を高め新会員の紹介につなげる。また、会員勧誘のアプローチのやり方をブロック内で共有し、WEBセミナーも積極的に実施する。

<上信越>

長野が入会目標を達成し、良い刺激となった。今年度は支部目標を共有し進捗管理することによって、目標達成につなげる。

< 東関東 >

残念ながら 4 県とも目標未達。1 月から始めた進捗管理アプリの活用を進め、グループ LINE も活用して各県の見える化を実施。入会があった場合は各県で情報共有し、刺激し合いながら取り組む。

< 南関東 >

山梨が入会目標を連続達成。早い段階からオンラインを活用することができたので、WEB セミナーで新規入会見込をつくることができた。山梨で独自の会員意識調査を今年度実施し、魅力ある代協づくりにつなげる。

< 東京 >

Zoom 勉強会等により、支部の活性化ができた。今年度目標値、やるべきことも全支部長 (= 組織委員) と共有化し仕込みも完了している。粛々と進め、新規入会見込みを豊富に持つことがポイント。

< 東海 >

三重が入会目標を達成。ブロック内に熱を十分伝えることができなかった。今年度は各県の組織委員と情報交換を進め、人材育成セミナー、公開講座も活用しながら、目標達成に向けて取り組む。

< 北陸 >

3 県そろって入会目標を達成。今年度は「楽しい、参加したい、また行きたくなる代協づくり」のため、魅力あるセミナーを吟味して実施し、仲間づくりにつなげる。

< 近畿 >

3 代協とも入会目標を連続達成。組織率が高く、プロ代理店はほとんど勧誘するところが無いので、モーター、企業代理店開拓に、今年度も取り組んでいく。

< 阪神 >

大阪、和歌山が入会目標を達成。保険会社社員に代理店賠償の必要性を伝え、新入会ターゲット先を紹介してもらい、非会員リストの洗い替えを実施。リストをもとに目標達成につなげる。

< 東中国 >

昨年度は結果が出なかったが、今年度は動き方について各理事と意見を統一した。早期にブロック内で WEB セミナーを開催して起爆剤とし、1 店でも多く新規会員を獲得する。

< 西中国 >

山口が入会目標を達成。Zoom でコミュニケーションをとれるようになったので、会員増強も Zoom でやることを目指す。

< 四国 >

徳島、香川、愛媛が入会目標を達成。金融機関、企業代理店等をターゲットにし、見込リストの洗い替えを行う。

< 九州北 >

福岡、佐賀、長崎が入会目標を達成。昨年度は、大きな WEB セミナーを実施することができたが、スキル面で WEB セミナーに参加できない層が課題。また、各県をまたが

る会員紹介により仲間意識も高まった。紹介運動は全国に広めて行きたい。

<九州南>

4県すべてが入会目標を達成することができた。Zoomのおかげで、4県の組織委員がコミュニケーションをとれるようになったので、思いを一つにして「どうすれば魅力ある仲間づくりを進められるか」を議論し、取り組んでいく。

8. グループ討議

グループ 北海道、南東北、南関東、近畿、九州北、九州南

グループ 東関東、北陸、阪神、東中国、四国

グループ 北東北、上信越、東京、東海、西中国

<テーマ>

2021年度「仲間づくり推進」組織委員共通取組みに向けて

<主な方策>

- ・グループLINEの活用、成功例・失敗例の共有
- ・Zoom活用によるコミュニケーション強化
- ・非会員リストの作成

保険会社に依頼、各理事に3名の紹介を依頼、保険会社のホームページで調べる、1-1-1運動、非会員参加セミナーの実施、退会リストのリターン作戦、損保を扱う生保代理店、生保会社への紹介依頼、モーター代理店、企業代理店、アプリによる進捗管理、等

- ・都道府県をまたがる紹介キャンペーンの実施



<組織委員会としての2021年度共通取組み>

各都道府県ともに、非会員リスト(新規入会ターゲットリスト)を作成し、理事会で共有する。活用方法について、組織委員間で情報共有しながら進める。進捗を管理し、次世代にも伝えていく。

9. 代協正会員実態調査

今年度「代協正会員実態調査」を実施する(前回は2015年度に実施)。PTを組成(PTRリーダー:藤山副委員長、メンバー:中島委員長、松田委員、東委員、横田委員、川口委員)して進める。現時点の案は下記のとおり。

<実態調査の目的>

日本代協の目的 達成のため、

- ・会員の現状を把握するとともに、好取組事例、代協に対する要望を収集する。
- ・各代理店、業界としての問題や課題を洗い出し、解決に役立つものを作成する。

調査結果は報告書にまとめ会員にフィードバックし、代協ならびに会員各位が時代の変化に適応していくための一助とする。

また、金融庁、保険会社に代協の要望を伝えていくための根拠資料として活用する。

日本代協の目的

損害保険の普及と、保険契約者及び一般消費者の利益保護を図るため、損害保険代理

店の資質を高め、その業務の適正な運営を確保し、損害保険事業の健全な発展に寄与するとともに、幅広く社会に貢献するための活動を行うことを目的とする。

< 調査方法 >

- ・WEB 無記名式アンケート（アンケート URL 共通方式）
- ・代協登録メールアドレスに、アンケート URL を配信する。
- ・代協にメールアドレスを登録していない会員には「URL・QR コード」を FAX する。

< 回答率目標 >

- ・全正会員からの回答を目標とするが、最低回答率ラインを 60%とする。
- ・アンケートで所属都道府県を入力。回答率は都道府県「回答件数 / 代協会員数」とする。
- ・回答率のかさ上げを目的とした複数回答は、厳に慎む（対策を講じる）。

< アンケート実施時期 >

- ・10月中旬に「アンケート依頼メール（含むFAX）」を配信
- ・トレースメールを11月、12月に配信。回答率60%未達の場合は1月にも配信

< 調査報告書 >

- ・2022年度「第1回理事会」（2022年5月開催予定）に報告

< 設問内容 >

- ・実態調査PTで策定し組織委員会で確定。最終、理事会（10/8）の承認を得る。

10. 代理店賠償について

2020年度のチャブ社講師による「代理店賠償セミナー」実施回数は計16回。

（セミナー方式：リアル2回、Zoom14回）

2021年度も積極的に開催する。

< セミナー申込窓口 >

- ・チャブ P&C 本部 鈴木 実 部長

TEL : 050-3164-8211 Eメール : Minoru.Suzuki@chubb.com

11. 小俣副会長 挨拶

ゴールは決まった。決まったことは実行に移す。組織委員の皆様へ期待。

12. 中島委員長 挨拶

やるべきことが徐々に見えてきた。「全国組織委員オリエンテーション」でしっかりと落とし込み、成功するようにみんなで頑張っていこう。

○第2回委員会開催日：2021年6月23日（水）13：00～17：00 WEB会議

以 上